

卷之二

四月二十二日、頃々以テ争議團ト称シ約百名計  
連中トノ雇傭關係ハ終ラトナルニ付キ。解雇手  
当金ニ付シテ苦情ヲ唱ヘ受取リニ乘ラサルナリバ、  
コチラハ止ムヲ得ズ。其金額ハ供託トシ。モハヤ總  
務トハ直接無關係、手順トスル都合ナリ。  
約百名計、一々集團ニテ雇傭關係、對外  
セル間ハコチラハ休業手當金ヲ強要シ。某等  
一方デハ他ニテ稼ギガラ、運動ナルが故ニ今日迄  
待久性アリシナリ。

。他へニキテ僕イテ見レバコチラ、仕事、難有サタ  
分明トナリシモヨウナリ。

。モ一休業半當、フトモ問題三十ラズ。日々、実收  
コレ迄、如クナルコト能ハズ。離散モ止ムナキニ至リシ